

# 主 な 事 業

項目	事業名	事業費(万円)	事業内容	担当課
総務費	海老川沼土質調査	2,600	昨年度町の所有となった海老川沼は、国道126号線やあけぼの橋に隣接している開発要地であり、早期開発が望まれます。しかし、沼地であるため地盤改良方法を検討することがどうしても必要です。そのため、海老川沼開発の準備段階として、徹底的に地盤の土質調査を行います。	企画 財政課
	運動公園建設事業	4,655	光スポーツ公園の建設予定地は、軟弱でしかも予期できないような複雑な地層の地盤であるため地盤改良費として約1,400万円、また平成2年度から工事を予定している光スポーツ公園の施設の設計料として約3,000万円を追加しました。	地域開 発推進 室
	工業団地造成事業	977	工業団地用地は光スポーツ公園用地と同様、地盤改良が必要ですので、主にこれに要する経費です。	地域開 発推進 室
衛生費	生活雑排水対策事業補助金	963	宝米・古屋地区が行う排水路((369m)整備と、浄化槽(131台)設置を補助します。	保健 衛生課
	生ごみ堆肥化容器設置事業補助金	322	生ごみ処理を容易にするコンポスター購入に対する補助金は当初予算で69万円措置しておりましたが、予想以上に好評で購入希望家庭が多いので、更に322万円を追加いたします。	保健 衛生課
農林水 産業費	秋冬ねぎ価格安定対策事業補助金	600	当初予算では2ヶ年計画で秋冬ねぎを価格補償制度に加入できるよう補助する予定でしたが、ふるさと創生(1億円事業)による地場産業の育成を図るという観点から、出荷される全ての秋冬ねぎが単年度で価格補償制度に加入できるよう措置しました。(最終的に町800万円、生産者・農協各200万円の負担となります。)	産業課
	客土事業補助金	1,781	水稲から畑作へ転換するための客土事業について、2.7ha分の補助金を追加しました。(合計で4.7ha)	産業課
土木費	直営舗装事業	1,420	各集落から足元道路整備について強い要望がありますので、町から資材を支給し町民の方の自らの手で道路舗装を行う直営舗装事業について、機械借上料と舗装用資材を追加いたしました。	建設課
教育費	カルタ製作事業	350	小・中学校の先生方に町の地名・史跡名勝・施設の名称等をもり込んだカルタの原画を作成していただきました。この原画は小学校低学年用と一般用の2種類あり、これを印刷するために用いる経費です。なお、この事業はふるさと創生(1億円事業)による新しいふるさと文化の創造事業の一環として位置付けたいと考えています。	教育課
諸 支 出 金	教育振興基金積立金	1,000	教育振興寄附金として寄贈を受けた1千万円を積立てします。これにより教育振興基金は合計で4千万円となります。基金から生じる利子については、今年度では奨学資金(経済的に恵まれない高校生に支給される資金)に充てる予定ですが、今後更に寄贈者の意志に反しないような利用方法を検討いたします。	教育課